令和5年度上大久保中学校だより

上中だより

第4号

令和5年6月30日(金)発行

学 校 教 育 目 標

「温かい学校　感動あふれる学校」

さいたま市立上大久保中学校

〒338-0824 さいたま市桜区上大久保861-1 TEL855-3901

http://kamiokubo-j@saitama-city.ed.jp

学校・家庭・地域との連携を目指して

校 長 高久（たかく） 正行（まさゆき）

連日、空模様とにらめっこの毎日が続いておりますが、１学期も残り２０日ばかりとなりました。本当に月日が過ぎるのが早いと感じる毎日です。７月早々に、２年生の鎌倉校外学習、３年生の修学旅行が行われますが、暑さに負けずに良き思い出となる行事になることを期待しています。

さて、６月上旬から中旬にかけて、さいたま市中学校総合体育大会が行われました。運動部に所属している３年生にとっては、最後の公式戦となる大会です。どの部活動も、選手や応援している生徒全員が気持ちを一つに試合に臨んでいる姿がとても印象的でした。参観についても制限が緩和されたことで、多くの保護者のみなさまにお子さまの活躍する様子を見ていただくことができたのも良かったと感じています。７月の県大会には、女子バスケットボール部、女子剣道部、陸上女子砲丸投げで出場することになりましたが、最後の最後までベストを尽くしてほしいと思います。また、文化部のコンクール等もこれからが本番となりますので、運動部に続いての活躍を祈っています。

６月２１日に、第１回学校運営協議会を開催しました。さいたま市のホームページで、学校運営協議会について以下のように説明がされています。

■学校運営協議会とは

学校運営協議会は、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関です。
学校運営協議会を通じて、地域住民、保護者等の学校運営への参画や学校運営への支援及び協力を促進することにより、学校が地域住民、保護者等との信頼関係を深め、学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組みます。

■学校と地域で目標やビジョンを共有

子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、地域総掛かりでの教育の実現が不可欠です。
そこで、子どもたちの輝く未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくために、学校と地域が「地域でどのような子どもたちを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。
本市では、学校運営協議会とスクールサポートネットワーク（地域学校協働本部）が目標やビジョンを共有して連携・協働する一体的推進を目指します。
※学校運営協議会を設置した市立学校を「さいたま市コミュニティ・スクール」と称しています。

今回の協議会では、本年度の学校運営に関する基本方針等（グランドデザイン・学校自己評価システムシート：本校ホームページに掲載）の説明と承認、その後、「生徒を地域で活躍させるには」というテーマのもと熟議を行いました。熟議の中では、各委員の皆様から、自治会の行事や避難場所運営訓練並びに各種ボランティア活動への中学生の参加、公民館での生徒作品の常設展示、小学校と連携したあいさつ運動等についての貴重なご意見をいただきました。中学校でも地域での行事等に積極的に生徒が参加するように声掛けを行ったり、上中生の活躍を地域に発信したりできるような新たな取組を考えてまいります。

最後になりますが、各学年とも保護者会や三者面談を実施いたします。１学期の振り返りとともに夏休み以降の過ごし方についても学校と保護者の皆様とで情報交換等を行ってまいります。また、７月２４日（月）には本校 PTA 主催の地区懇談会（テーマ「災害から命を守るために子どもたちとできること」～地域と手を取り合って～）も予定されております。学校・家庭・地域との緊密な連携を目指し、学校運営に携わってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。